



2024年9月2日

各位

上場会社名	東邦亜鉛株式会社	
代表者	代表取締役社長	伊藤 正人
(コード番号	5707)	
問合せ先責任者	財務部長	小林 健太郎
(TEL	03-6212-1715)	

群馬環境リサイクルセンター株式会社の株式譲渡に係る契約締結について

東邦亜鉛株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：伊藤正人 以下「東邦」）は、所有する群馬環境リサイクルセンター株式会社（本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：山崎直樹 以下「GKR」）の全株式を古河機械金属株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：中戸川稔 以下「古河」）へ2024年10月1日付で譲渡することで合意し、本日、株式譲渡契約を締結しました。

1. 株式譲渡の理由

東邦は、平成18年（2006年）に古河と共同出資契約を締結し、GKRに参画致しました。GKRは医療系廃棄物に特化した産業廃棄物の中間処理施設として群馬県下における医療系廃棄物処理実績を礎に、現在では広く関東甲信越などからの受入要請にも応えており、2024年3月に二基目となる焼却炉が完成し4月より営業運転を開始し、医療系廃棄物の規模では国内最大級となりました。

GKRの事業拡大が順調に進み、目的とした東邦の経営サポートがその役目を終えたことと、東邦における事業ポートフォリオの見直し、古河における事業拡大に向けた経営の迅速化と経営資源の集中において、株式譲渡が両社の発展に有益と考え、この度の株式譲渡契約締結に至りました。

2. GKR概要

社名	群馬環境リサイクルセンター株式会社
設立	平成13年（2001年）7月19日
代表者	代表取締役社長 山崎 直樹
資本金	4億円
本社所在地	群馬県高崎市倉賀野町3250-12
従業員数	22名（2024年3月31日現在）
事業内容	産業廃棄物の中間焼却処理

株主	古河機械金属株式会社	65%
	東邦亜鉛株式会社	35%

3. 当社業績に与える影響

本株式譲渡による売却益約 8 億円を特別利益として計上する見込みであります。なお、2025 年 3 月期の連結業績予想につきましては、現在策定中である事業再生計画とあわせて、まとまり次第、すみやかにお知らせいたします。

以上